

3. 絵画・工芸 [図表P.190~191]

◎18 _____ …『紅白梅図屏風』『燕子花かきつばた図屏風』

などの傑作を描き、装飾画を大成。

蒔絵にも優れ、『19 _____』など
の傑作を残す。

← 本阿弥光悦のあの丸い79の硯箱と
区別して下さい。覚えておいて。あやしい人は
図P173と図P191を交互に見まじろう。

◇住吉具慶ぐけい…幕府御用絵師となり、住吉派隆盛の基礎を築く。代表作『洛中洛外図巻』

◇土佐光起…宮廷絵師となり土佐派を復興。

◎20 _____ …浮世絵の確立者。自分の作品に署名を入れた最初の画家。彼は浮世絵版画

を創始したが、それは墨一色刷のもの。かれの代表作といわれる『21 _____』

は肉筆。

(多色刷りの版画すなわち錦絵は18世紀半ば以降に活躍する22 _____ によって創始さ
れた。)

← 図表P190左下
昭和23年秘行の記念の手が高値で
取引引玉になっていた(いる) ことで知られています。

◇23 _____ …色絵を完成し、京焼の大成者となる。

※尾形光琳の弟・尾形乾山けんざんも野々村仁清に陶芸の技法を学び、作品を残した。

◇着物では友禅染(京友禅・加賀友禅)が広く知られ、流行した。

教科書P230 Q.16 以降参照